

## 那須岳

概況(平成16年11月)

**火山活動は、引き続き落ち着いた状態で経過しました。**

今期間も引き続き、火山性地震は少なく、噴煙活動も静穏でした。2004年11月2日および11月24日に行われた機動観測では、2004年7月と比較して特段の変化は認められませんでした。火山活動に関連する地殻変動は観測されませんでした。

地震活動及び微動の発生状況

地震活動は引き続き落ち着いた状態でした。地震回数は1日当たり0～1回と少ない状態が続いています(図1)。火山性微動は観測されませんでした。

表1 那須岳 火山性地震日別回数表

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	旬計	
	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	旬計	
	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	旬計	月計
	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	5

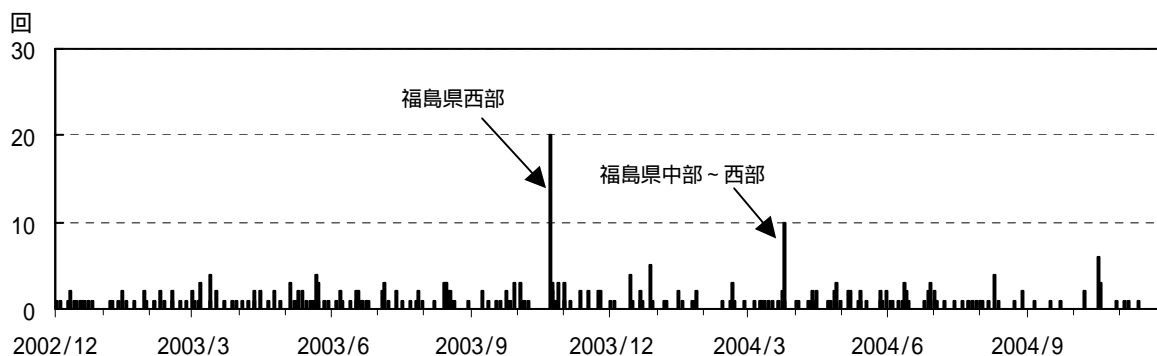


図1 那須岳 火山性地震日別地震回数(2002年8月1日～2004年11月30日)

噴煙活動の状況

噴煙活動は引き続き静穏な状態でした。遠望カメラによる観測では、噴煙高度の日最大は50～200mでした(図2)。

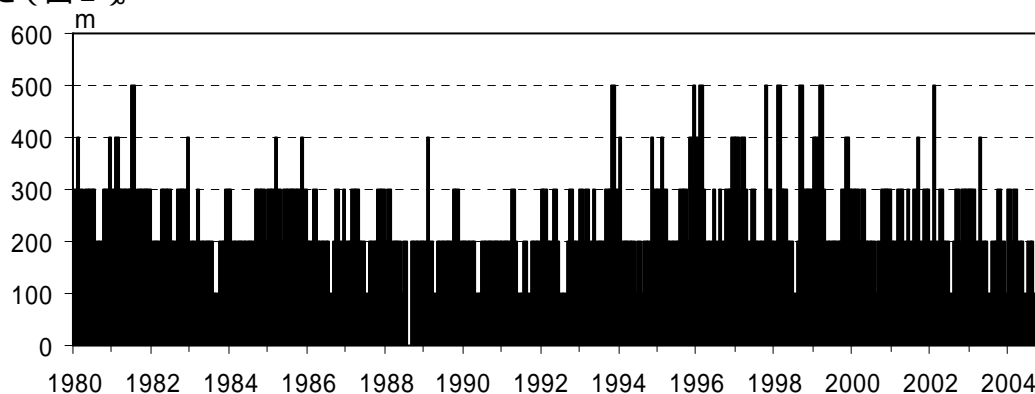


図2 那須岳 月別最大噴煙高度(1980年1月～2004年11月)

地殻変動の状況

GPS観測では、火山活動に関連する変動は認められませんでした(図3)。

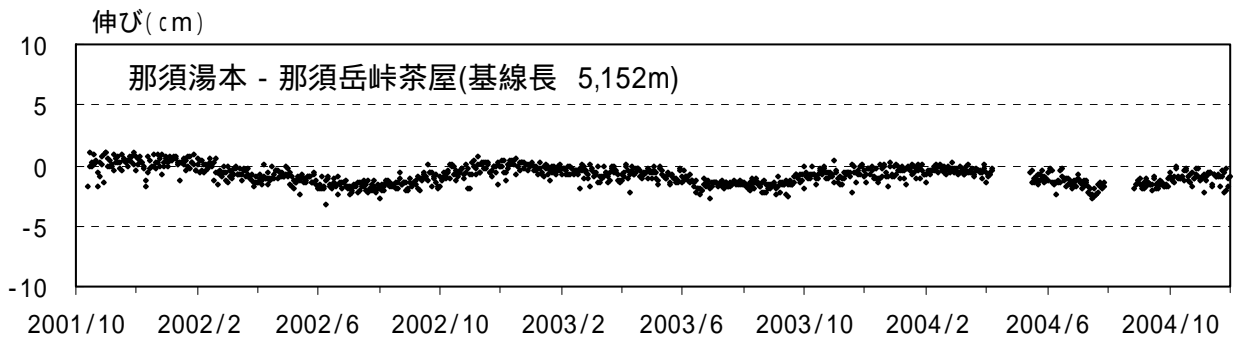


図3 那須岳 GPS観測結果(基線長変化) (2001年10月1日~2004年11月30日)

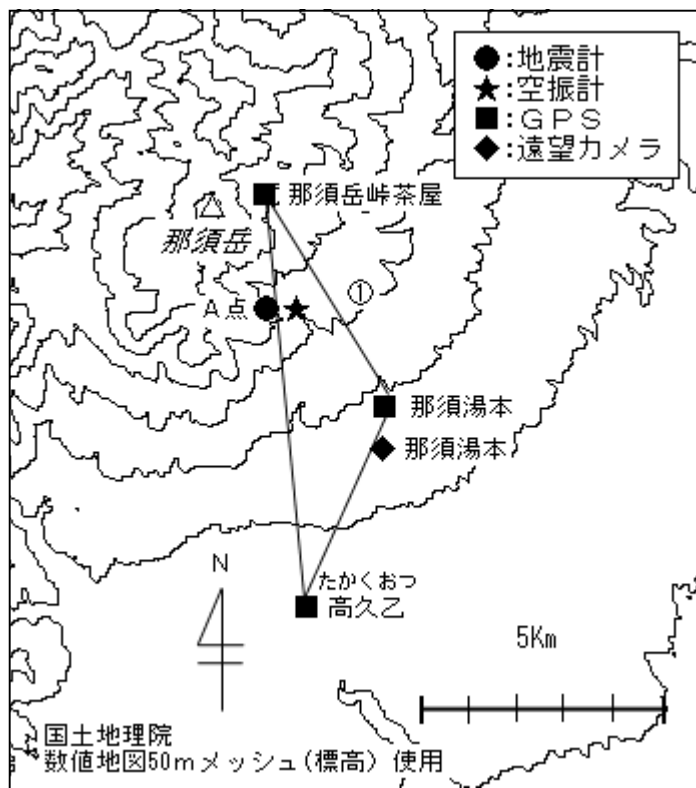


図4 那須岳 気象庁の観測点配置図

調査観測

2004年11月2日および11月24日に調査観測を行いました。

・西側斜面噴気地帯の状況

2004年7月と比較して、噴気活動や地熱分布に特段の変化は認められませんでした(図5)。サーミスタ温度計で測定した下図Aの噴気孔の温度は2日が144、24日が146で、2004年7月(149)と比べて大きな変化はありませんでした。(図6)

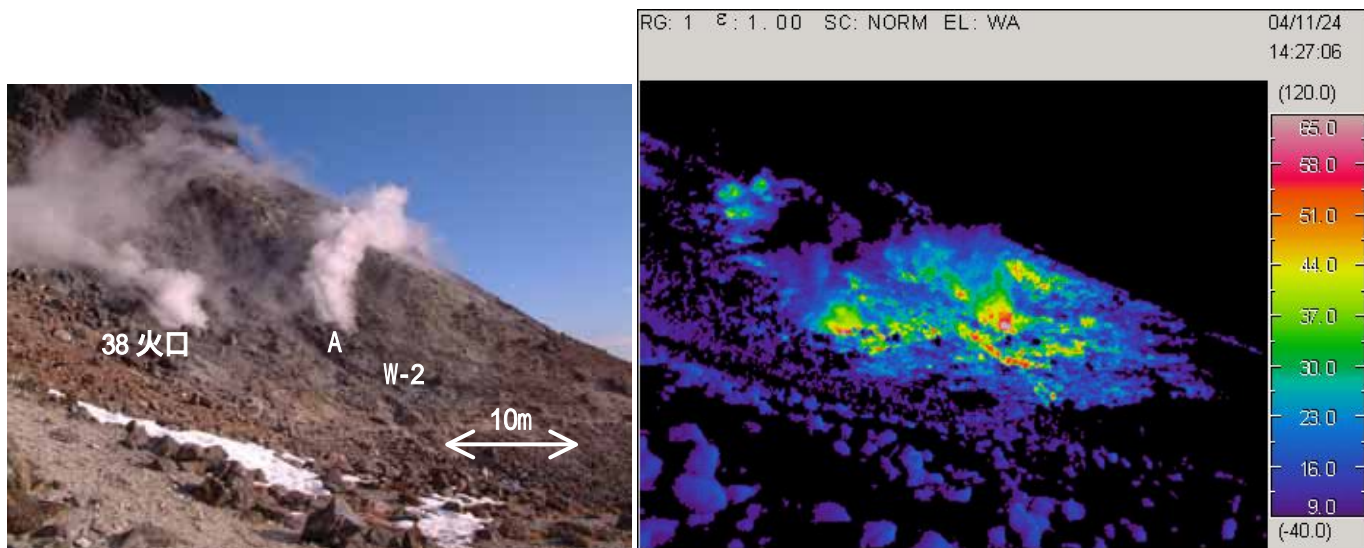


図5 那須岳 西側斜面噴気地帯の状況(左)と赤外熱映像装置による温度分布(右)  
(2004年11月24日撮影)

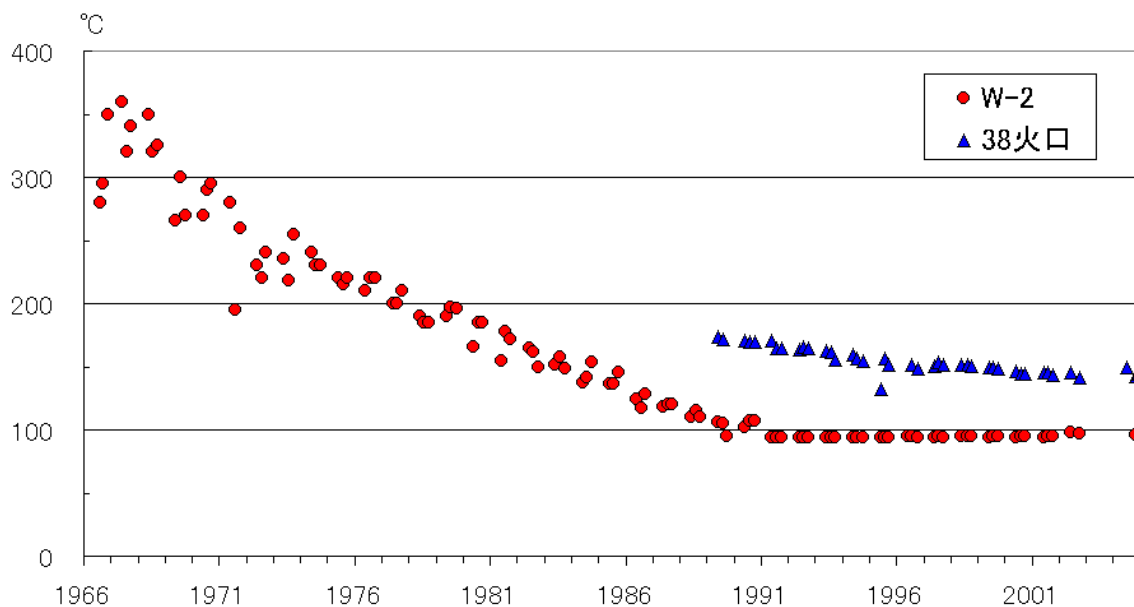


図6 那須岳 西側斜面噴気温度(1966年8月~2004年11月)